

茨城

伸栄工業ペレットステーション茨城 駐車場あり
茨城県かすみがうら市上稲吉 1751
電話 **029-831-5315**

【営業時間】午前9時～午後5時
【定休日】土曜日、日曜日、祝日
【交通】神立駅から約4km



ソロー八郷体感ルーム

茨城県石岡市小見 1048-1
電話 **0299-57-1181**

【営業時間】午前10時～午後5時
【定休日】水曜日、日曜日、祝日
※シーズンオフ（4～8月）は土・日・祝日休み
【交通】恋瀬小から約0.8km、福原駅から約9.0km、
フラワーパークから約9.8km、石岡駅から約16.7km



千葉

白門建設 駐車場あり
千葉県千葉市稲毛区小仲台 4-13-10
電話 **043-253-2000**

【営業時間】午前9時～午後5時 *「ソロー」のみ展示
【定休日】水曜日
【交通】稲毛駅から約1.2km



アプラ 新松戸本店 駐車場あり
千葉県松戸市新松戸 5-149
電話 **0120-48-5070**

【営業時間】午前9時～午後6時 *「ソロー」のみ展示
【定休日】水曜日
【交通】新松戸駅から約1.7km、幸谷駅から約1.5km



どんぐりの家 リフォーム館 駐車場あり
千葉県野田市桜台 209-10
電話 **04-7197-1723**

【営業時間】午前9時～午後7時
【定休日】水曜日
【交通】東武野田線野田市駅から約700m



各店ではソローペレットも販売しています
(他社製ストーブにも使えます)。



ソロー
ペレット1袋
(10キロ)
637円
(税込み)

ソローペレットについての
お問い合わせは以下のフリーダイヤルまで。

0120-058-059

カタログハウスお客様センター

月～金は午前9時～午後7時
土曜は午前9時～午後6時(日曜祝日は休業)

カタログハウス ソロー事業部

カタログハウス ソロー 検索

栃木

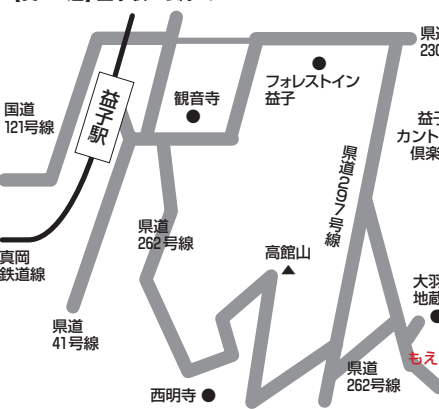
大金設備 駐車場あり
栃木県那須郡那珂川町
馬頭 857
電話 **0287-92-3205**

【営業時間】午前8時～午後5時
【定休日】日曜日、祝日
【交通】烏山駅から約14km



もえぎ本店 駐車場あり
栃木県芳賀郡益子町
上大羽堂ヶ入 2356
電話 **0285-70-8111**

【営業時間】午前10時30分～午後5時 *「ソロー」のみ展示
【定休日】水曜日
【交通】益子駅から約7.5km



「今月の森人」
廣野 匠 さん
(4頁参照)

現代林業において希少な 広葉樹の 施業を行う 森林組合。



地区内の約6割を広葉樹が占め、古くからしいたけの原木生産や薪炭生産が盛んな栃木県東部の芳賀地区。ここでは他の地区にはない里山の広葉樹施業を取り入れた、森林・林業経営が行われています。今回は、広葉樹施業の実態を知るために、芳賀地区森林組合を訪ねました。

野中典子（ライター）／千葉慶一（小社ソロー事業部）

芳賀地区森林組合は、栃木県内に11ある森林組合のひとつで、真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町の1市4町を管理しています。組合員は平成30年3月末現在1,435名。職員7名、作業員21名で平均年齢は約44歳。高齢化に悩む林業界にありながら、若い世代が生き生きと働く活気溢れる組織です。（＊1）

主な事業は、森林整備事業が全体の約6割から7割を占め、その他、しいたけの原木、木炭の販売事業、指導事業など、組合員の林業経営を支援し、林業の生産性向上をはかるとともに経済的、社会的地位の向上をはかる取り組みを行っています。

また、栃木県内で唯一広葉樹施業を行う森林組合であり、販売及び林産事業の売上において広葉樹の占める割合（図1）は、H22～29年平均で約43%と高い割合を占めています。

＊1 森林組合の雇用労働者の年齢階層別割合（林野庁「森林組合統計」によると、60歳以上の割合が一番高く32%あるのに対し、栃木県森林組合の60歳以上の割合は18%（栃木県森林・林業統計書）

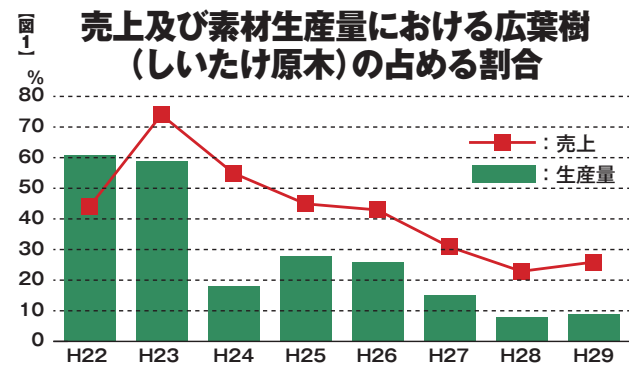
（上写真）伐採した原木は約90cmに玉切りし、クローラーに乗せ、斜面を何度も往復しながら土場まで運搬する。広葉樹施業は全て手作業で行われている。

した原木を載せ、山を下りていく。大型重機を通すための作業道がいらないため、地山をほとんど削ることがない。獣道程度の足跡しか残さないので、下草のない冬の景観は特に美しい。しかし、平成23年3月に発生した東日本大震災及びその後の福島第一原子力発電所事故に伴う放射能汚染により、原木しいたけは出荷制限がかかり、その影響は甚大だったと話します。

「震災前は、他の森林組合も広葉樹施業を行っていましたが、震災後は撤退しました。今では広葉樹施業を行っているのは当組合だけです」。震災後どれくらいの間、広葉樹施業を中断していたのかうかがうと「震災後も中断せず継続していました。放射能を洗浄するため、原木洗浄機を2台購入し、専属の人材も4～5名雇用しました。県の指導により県外産しいたけ原木の扱いが増えました。が、放射線量測定を強化し出荷するという作業を8年間続けてきました」。このように困難な状況にありながらも、しいたけ原木林の伐採更新を絶えず行い、地域の資源を守り、活用し、循環させていくことを諦めないことで、今後も美しい広葉樹林の里山が守られていくのではないのでしょうか。



伐採作業をする増山裕太さん（27歳）は異業種から転職し3年目。自然相手の仕事にやりがいを感じると話す。樹齢22～23年のコナラはしいたけの原木として出荷される。



手入れのされた美しい広葉樹林について話す芳賀地区森林組合事業課長富田和守さん。



東日本大震災と原発の事故を乗り越えて 広葉樹施業に取り組む栃木県唯一の組合。

今回は事業課長であり、森林施業プランナーとして、森林経営計画の策定などを行う富田和守さん（43歳）に広葉樹施業の現場を案内していただきました。

「ここは約3年前にコナラの補植をした広葉樹施業の現場です。昔からコナラやクスギなどの広葉樹が多く、それを生かしたしいたけの原木栽培や薪炭生産が盛んでした。落葉後には下草刈りをし、熊手で落ち葉をかき集め、葉タバコの堆肥として活用していました。そのため常に手入れの行き届いた美しい里山の風景が広がっていたのです」と富田さん。この地が地域固有の樹木を生かし、持続的に管理する風土が根づいていたことがうかがえます。さらに、「小規模の山主さんが多く、自分で管理したり、山守に頼む人も多かったので、組合への加入率は他地域に比べて低かったようです。しかし、今は山守もいなくなり、森林管理は森林組合が行うようになりました」。時代と共に広葉樹施業を担う存在として、森林組合の果たす役割が大きくなってきたのです。

針葉樹施業と広葉樹施業の違いはあるのでしょうか？

「しいたけ原木の場合、皮が剥けると雑菌が入りやすくなるため、プロセッサやグラップルなどの高性能林業機械が使えません。伐採から運搬まで全て手作業で行うので、非常に手間がかかります」。現代林業において、高性能林業機械を一切使わず、伐木から搬出までを行っているのは驚きです。幅約1mの小型クローラー（運搬車）が約90cmにカット

廣野 匠さん

(35歳・茨城県石岡市)

「師匠の豊さんは僕の全て。豊さんの作った山はいつ行っても鳥肌が立ちます。あの山とどうやって向き合っているのかなというのも一つのテーマですね」

「手刻みの家に住む」をコンセプトに、木を育て、伐り、運び、製材し、設計・施工まで手掛ける上林（かんばやし）製材所。ある出会いに導かれるように、潮来市から移住し、師匠の背中をひたむきに追いかけてながら日々山と向き合い続けて9年目の若き林業家廣野匠さんを訪ねました。

――入社のきっかけについて教えてください。

「東京農業大学で林学を勉強し、卒業後は佐渡島の森林組合に就職しました。2年間働いた後、実家の潮来市に戻ることにになり、そこで松伐りなどのバイトをしながら生活していた時に、偶然『もくたろ』という板倉の家（※）を紹介する雑誌に出会いました。そこに上林製材所のこと掲載しており『こんな製材所が茨城にあるのか！ここだ！』とピンと来て、即電話し飛び込みました。森林組合のように山の仕事だけだと、製材とか住宅とか、木がどのように使われていくのかの流れ

※日本古来の神社や穀物倉庫造ってきた木造建築技術を応用し、柱や梁などの構造の他に、床や壁や屋根に杉の厚板を用い、伝統的な継手、仕口で組まれた真壁構法の家。（日本板倉建築協会 HP より）



植え付けの前に鍬を入れソルの根を切る作業を行う。手間がかかるが山の手入れから学ぶことは多く大切な時間だという。

が見えないことに物足りなさを感じていました。それが、木を育てて、伐って、使うところまで、昔ながらの形態で、正に絶滅危惧種といった感じで残っていたことに惹かれたんですね。社長の誉一（たかいち）さん（62歳）が設計、現場の管理・請負、その父親の豊（とよ）さん（90歳）が製材と山専門というように親子二人三脚でやっていたところに、僕は豊さんに弟子入りした感じがすね」

――今日の作業は？

「午前中は、もうすぐ建て方が始まる現場で基礎の上にシートを貼る作業をしていました。住宅が完成したら現場掃除も僕らがやります。そこまでのことから自分が製材した板がどう使われたかなとか、もう少し節がない方が良かったかなとか細かな所まで見ることができるとですね。午後からは、3年前に上林が引き受けた山の手入れをしました。ずっと人の手が入らず荒れ放題の山でした。曲がりや腐りも酷く、普通なら捨ててしまうところを、我々は生えていた木をなんとか血肉にしていかなければということで、搬出し、頭を使って

挽いて、使ってもらうことが重要だと思っています。苦しいことだけじゃなければいけないことだと思っんです」

――やはり山の仕事は手間がかかるし、大変ですね。でもとても丁寧に作業している。

「普通はここまでではやらないのですが、山の手入れというのは学びに来ている感があるんです。ここで学んだことを工場に持ち帰って丸太一本一本と向き合う時の根拠にするというか、丸太を見る目だったり、挽く時の姿勢だったりというところに繋がっていくのかなと思って。でも、もちろん経営的なことも考えなくてはいけないので、山の手入ればかりに時間をかけすぎてもいけないし、だからといって効率性ばかりを考えてもいけない。なんとか折り合いをつけていかなければいけないですね」

――廣野さんにとって師匠の豊さんの存在とは？

「僕の全てなんですよね、師匠が。どうやってたらその背中に追いつけるかと常に考えています。向こうに豊さんの作った65年の山があるんですが、いつ行っても鳥肌が立つんです。あの山とどうやって向き合っているのかなというのも一つのテーマですね」

――師匠の豊さんは山一筋？

「製材メインの時代もあった、それこそバブルの頃は、夜中まで製材機を回してひたすら挽いて、家を建てるという時代を経験している人なんです。ずっと山は好きだったようなんですが、製材所を維持していくことが優先になっていったんですね。それが時代と共に市場材が台頭し、プレカットが出てきて、上林も経営的には衰退していったのですが、それと反比例して豊さんの気持ち山に向かつていったでしょう。空いた時間に今まで本当にやりたかったことに時間を使うようになって

た。木を育てて、伐って、製材して、家を建てるというトータルな形で林業に携わるという、理想の形に近づいていったようです」

――今、自伐型林業が注目されるようになり、新規参入も増えていますが、ずっと昔から自伐型林業に目をつけていたんですね。

「実は自伐型は元々の林業の形であり、結局ここに戻るのではないのでしょうか。一周回ってきたことですよね、時代が。だから周回遅れのトッランナーの感覚をすごく持ってますね。上林製材所すこいって（笑）」

――廣野さんの目指すゴールとは？

「僕の全ては豊さんの背中ですから。でもバンバン木を伐って、運び出して、製材して、売っていくという豊さんのような時代を経験することはできない。だから、違うルートで同じゴールを目指すことしかないと思います。今の時代、僕の世代でしっかりチームを作って、気がいたら同じ所に来ることができたというのが理想でしょうね」

――そうすると今度は廣野さんを目指す若い人が出てくる？

「そうですね。チームに入れてくれるという人が欲しいです。週に1、2回でもいいんです。難しいことは何もないから、もっと気軽にね。その空間にいることが嫌じゃない人はやれるし。そして自ずと流れが見えて来た時に、自分のやるべきことを自然に見つけ、各々が精一杯やるっていうのが理想の形だと思いますね」

――もっと自由な働き方でもいいんですね？

「いわゆる一般的に言われている林業ではダメかもしれないけれど、上林なら可能。外で体を動かしている方が好きな人が来てくれるといいですね。代が変わってからチームを作るのもいいけれど、豊さんがいるうちにその空気感を知ってほしい。その違いは大きいと思うので」



他には流通していない特殊な材や8間もある長い材が揃うのが上林の強み。豊さん（右）から木の挽き方の指導を受ける廣野さん。



（左写真）師匠の豊さんからチェーンソーによる伐木の指導を受ける廣野さん。



（右写真）廣野さんが企画した「木と子ども展」をきっかけに意気投合し、入社した須知大さん（50歳）。木工作家として活動していたが、ものからことを作ることの面白さに目覚め、現在は上林での作業がメインになったそう。

日々是山日和

第3話

今回のテーマ
コウヨウザン

コウヨウザンをご存知ですか？近年、森林・林業関係者の間で話題になっている中国原産の早生樹種です。スギの2倍の成長力があるといわれ、収穫が早いことから、林業の収支構造を大きく改善させる樹種として期待されています。今回は、コウヨウザンを研究して、普及を推進している広島県を視察してきました。

宮崎忠久（小社林業班）



成長力旺盛なコウヨウザンが
林業を変えるかもしれません。

右写真をご覧ください。樹高30mを超えるこの大木は広島県庄原市にあります。同時期に植えた他の樹種よりも大きく育っていて、さらに伐り倒した後の切り株からは新しい芽が出ています（萌芽更新と言います）。10年程前に広島県の林業普及指導員がここを訪れ、コウヨウザンの旺盛な成長力に驚き、研究がスタートしました。

まず木材としての特性を調べたところ、コウヨウザンは強度がスギよりも高く、ヒノキに近いという結果が出ました。建材に活用できる可能性があります。

コウヨウザンは植林後20～30年で伐採します。スギ・ヒノキは50～60年ですから、およそ2倍の早さで成長します。さらにコウヨウザンは切り株から萌芽更新するため、再度植林する手間が省けます。樹高が早く伸びるので、下草刈りの手間も少なくなりそうです。そのためスギ・ヒノキに比べて、早く収穫できて、かつコストが下がると期待されています。

コウヨウザンは寺社や公園に単独で育っていることがほとんどです。小社では広島県からコウヨウザンの苗木を購入して植林を始めています。一昨年に20本、昨年は200本を植えました。今年5月にも200本を植林します。関東では屈指の規模になると思います。土壌の違う場所を選んで、それぞれの成長過程を観察して育てています。この苗木たちが20～30年後に、自分の手で伐採して、建材やペレットになる、そんな姿が見られるかもしれません。

自社林でコウヨウザンを育てています。



自社林での植林

荒れていた森を自分たちで伐採して、植林（再造林）しています。毎年、社内イベントとして従業員家族とともに苗木を植えています。

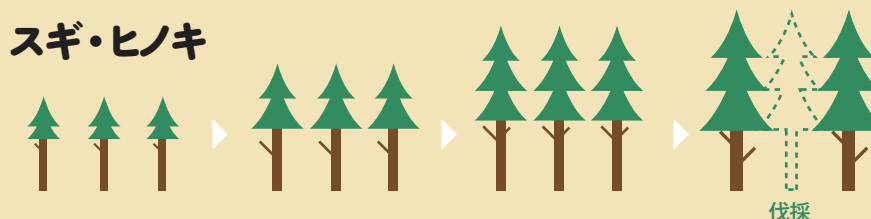


コウヨウザンの苗木

昨年は樹高20～30cmの一年生苗木を植えました。写真の苗木は、すでに70cmほどの高さに育っています。

コウヨウザンの成長イメージ

スギ・ヒノキ



10年後

20～30年後

40年後

50～60年後

コウヨウザン



切り株から萌芽更新する

伐採後の
切り株から
新しい芽が



切り株からたくさんの新しい芽が出ています。写真は3年前に伐採した切り株ですが、すでに樹高が1メートルを超えています。



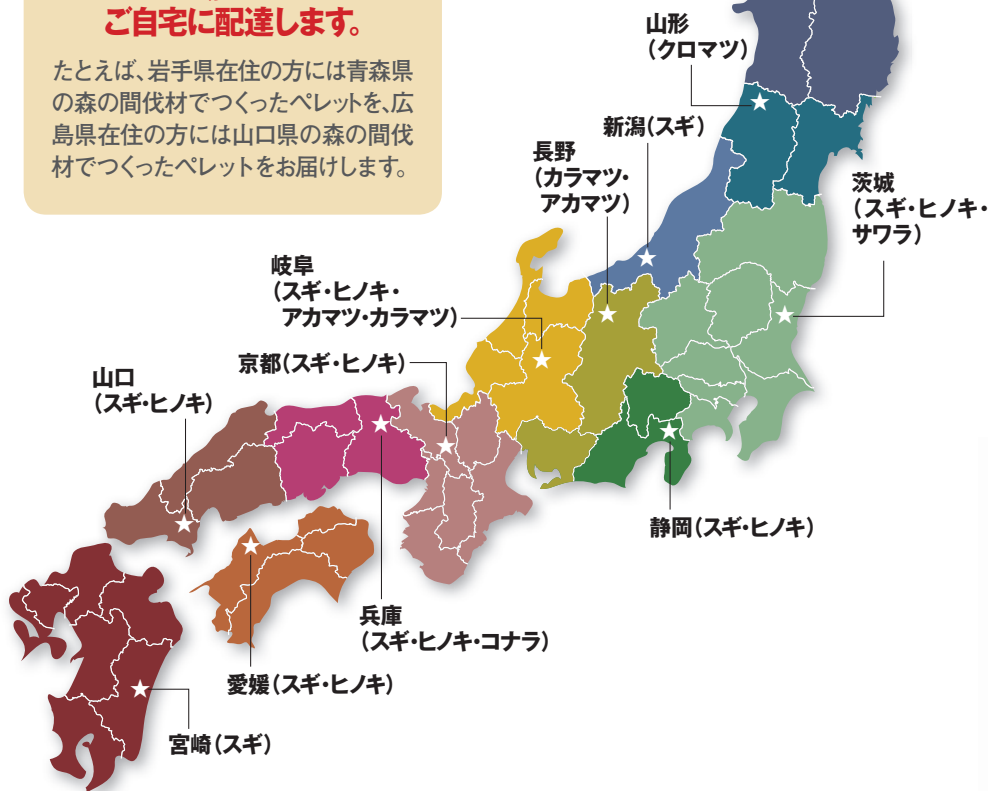
健康な
森を増やす
ために

ペレットの地産地消で 日本の森を一緒に 守っていきませんか。



**燃料のペレットは、最寄りの
ペレット工場(全国13ヵ所)から
ご自宅に配達します。**

たとえば、岩手県在住の方には青森県の森の間伐材でつくったペレットを、広島県在住の方には山口県の森の間伐材でつくったペレットをお届けします。



「間伐(かんばつ)」とは、間を伐る、つまり建築材や家具材、集成材に育たないムダ木(細木、曲がり木など)を伐り払うことで、これまで届かなかった太陽の光が木々の根元まで届くようにする発育のための手入れ法。この間伐によって、木は太く強く成長していきます。

ところが今、その大切な間伐作業が思うように進んでいません。

安い輸入材に押されて国産材が昔のような価格で売れない↓山が収入をつくれなから、コストのかかる間伐ができない↓荒れ放題↓ますます売れる国産材が育たないからです。

この悪循環をこわしてくれるのは消費者しかいません。間伐材がペレットという燃料になり、山主さんたちの収入になれば、間伐作業は活発に行なわれるようになるからです。

ソローが皆さまにお届けするペレットは近隣地域の森から伐り出した間伐材、林地残材等です。

**間伐材から生まれたソローのペレットは、
茨城県石岡市の自社工場で製造しています。**

ソローのペレットは地産地消ペレットです。原料の間伐材は、現在、茨城、千葉、栃木の森から運び出されたものです。間伐材から生まれたソローのペレットを燃料として使っていただくことで、関東の森はどんどん美しくなっています。

工場敷地内の丸太集積場には、茨城、千葉、栃木の森のスギ、サワラ、ヒノキなどの間伐材や林地残材(山林に放置されている木材)が運び込まれて、出番を待っています。

①『ソロー』では、丸太を入荷前に放射能測定器で計測し、値が30ベクレル以下であることを確認したもののだけを購入して、ペレット製造工程へ回しています。

②念のために放射能が残留しやすいとされる樹皮を皮むき機でむいておきます。

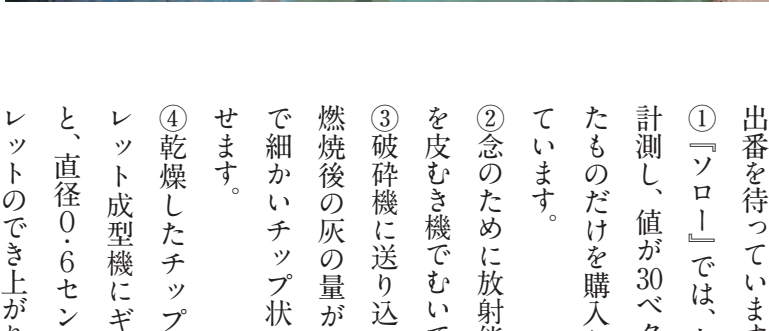
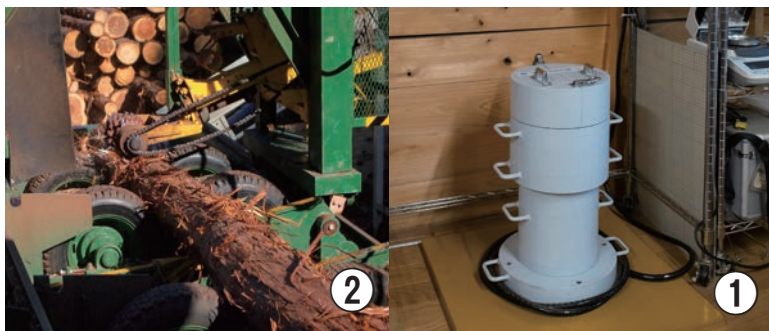
③破碎機に送り込みます(皮をむいたペレットは燃焼後の灰の量が少ないのも特長です)。破碎機で細かいチップ状にしたあとは、乾燥機で乾燥させます。

④乾燥したチップを粉碎機でおが粉状にしてペレット成型機にギュッと押し込んで熱圧縮すると、直径0.6センチ、長さ2センチの円柱形のペレットのでき上がりです。

ソローのペレットができるまで。



関東の森から
出た間伐材を
石岡の自社工場
でペレットに
しています。



破碎したチップを
乾燥機で乾かす。

「リビングから玄関まで、穏やかな暖かさに包まれます。こんなに心地よく冬を過ごせたのは初めて」
田島雅章さん・民子さん ●静岡県伊東市

新 ストーブにここがれていて、資料を取り寄せたり、お店に行ったりしたのですが、火元の管理の難しさや掃除の手間を考えると躊躇していました。
 そんなとき17年冬号でペレットストーブ「ソロー」のことを知り、体感ルームで体の芯まで暖まるのを実感して購入しました。
 13畳のリビングダイニングで使っています。冬場は毎朝氷のように冷えるフローリングが、火をつけて20分ほどで床暖房のようにじんわり暖まります。
 驚いたのは、扉を開けておけばリビングから続く玄関まで穏やかな暖かさが届いていること。愛犬のナイトも暖かさを感じているのか、以前はリビングから離れなかったのに、昨年からは玄関でものびのびくつろぐようになりました。



「朝から夜までつけっぱなしでも、部屋の空気があまり乾燥しない。これがソローの温もりなんです」
高麗照日出さん ●茨城県水戸市

わ が家の1階は10畳と6畳の部屋と台所がひと続きで、エアコンと石油ストーブを点けてもすべての部屋は暖まりませんでした。しかも光熱費は月々4万円。どうにかしたいと考えていたときに出会ったのがこのソローでした。
 点火して30分もするとすべての部屋が温もりに包まれます。エアコンのように空気が乾燥しないので、妻も「つい部屋でんびりしちゃうわね」と満足そう。子どもたちが帰省した時も、「本当に火が点いてる！」と珍しがってくれて、家族の団らんが増えました。
 朝から夜までつけっぱなしにしているで、ペレットは1日だいたい1袋使います。ペレット代と光熱費を合算すると費用は以前とほぼ同じですが、ソローの暖かさには変えられません。今年も大活躍すること間違いなしです。



「炎に癒されながら、1階のフロア全体が『ソロー』2台でまんべんなく暖かくなります」
山口陽子さん ●栃木県さくら市

自 然環境の豊かな地で中古住宅を購入しました。以前別荘として使用されていたため、エアコンが設置されておらず、冬は石油ストーブをはじめ、あらゆる暖房器具を使っていたのですが、どの暖房器具も満足な暖かさを得ることができず、困り果てていた時に、「ソロー」に出会いました。シンプルでスタイリッシュなデザインに一目惚れ。栃木県内にあるショールームに足を運び、実際に「ソロー」の暖かさや機能を実感し、我が家のインテリアのアクセントになりそうな赤を購入しました。
 実際に「ソロー」を使用して驚いたのは、部屋全体を包み込むような、優しい暖かさでした。心配していた煙突からの匂いや煙もほとんど感じることなく、爽やかな木の香りとゆらゆら揺れる炎に癒される毎日です。
 我が家の愛猫も「ソロー」の暖かさに気に入っているようで、家族全員が「ソロー」のある暮らしを楽しんでいます。以前は、寒い冬は苦手でしたが、早く「ソロー」を使いたくて、寒くなるのを心待ちにしているんです。



す。1階のフロア全体が「ソロー」1台でまんべんなく暖かくなるので、家族それぞれがお気に入りの場所にくつろぐようになりました。他の暖房器具のように空気が乾燥することもないので、加湿器も使用しなくなりましたね。健康にもとてもいいと感じています。
 心配だった日々のお手入れも、子供たちが率先して手伝ってくれるので助かっています。子供でも簡単に、楽しみながらお手入れができるのも「ソロー」の魅力のひとつではないでしょうか。

ペレットストーブ「ソローSS-5」に関心のある読者は、まず資料請求してください。

【資料請求先】

0120-058-059
 カタログハウスお客様センター

資料請求番号 **2660240**

月～金は午前9時～午後7時／土曜は午前9時～午後6時
 日曜祝日は休業。

インターネット カタログハウス ソロー 検索

- 資料は受付から1週間以内でお届けします。
- ソローの暖かさを実感できる「体感ルーム」(全国82カ所)もあります。

初回にかかる費用

ペレットストーブ「ソロー」

給排気管、かんたんな設置工事含む

350,000円(税・送料込)

ペレット1ヵ月分(10キロ×20袋)

14,960円(税・送料込)

着火材(60回分)

972円(税・送料込)

合計**365,932円**(税込)

- ペレットと着火材の追加注文は、カタログハウスでお受けします。



カタログハウス・さいかい産業共同開発
ペレットストーブ・ソローSS-5

暖房面積
15～30畳

ソローのペレット
 (1袋10キロ)

着火剤
 (1箱60回分)



(次の読者には、本当に申し訳ありませんが、販売できません。)

- 離島の読者
 (提携ペレット工場がなく、地産地消型のペレット販売ができないため)
- 全国のマンション、賃貸住宅、集合住宅にお住まいの読者
 (給排気管を取りつけられないため)

茨城・千葉・栃木限定モデルも好評販売中！



ペレットストーブ・ソロー

給排気管、設置工事費含む

268,680円(税・送料込)

ペレット1ヵ月分(10キロ×20袋)

14,960円(税・送料込)

着火材(60回分)

972円(税・送料込)

合計**284,612円**(税込)